



- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にする子ども
- ③自らとふるさを拓く子ども



稲刈り作業体験



9月30日(月)、5年生が峰浜地区(小手萩)に出向き、峰浜小学校の5年生と一緒に稲刈り作業体験を行いました。これは、これまで峰浜小学校が行っていた行事に、本校児童が参加したものです。

絶好の稲刈り日和の下、農家の方から説明を受けた後、お互いに協力し合いながら、作業を進めていきました。慣れない作業に最初は苦戦していましたが、少しずつ慣れていき、「例年よりも作業が手早い!」とお褒めの言葉をいただきました。自分たちが刈り取った稲が脱穀されるのを見て、大満足の様子でした。

今後は峰浜小学校の5年生が八森地区を訪れ、漁港見学を本校5年生と行う予定です。



10/2(水) 1・2年 ぶなっコランド探検

秋のさわやかな空気の中、ぶなっコランドの周辺を散策しながら、落ち葉や木の実を拾い、においや感触を確かめました。

ふるさと八森の自然の雄大さに浸りながら、たくさんの秋を見付けることができ、充実した活動となりました。



10/3(木) グラウンドの草取り作業

秋のマラソン大会に向け、全校でグラウンドの草取りを行いました。

縦割り班で範囲を決めて草取りをしました。グラウンドのトラックには雑草が生い茂り、走りにくくなっていましたが、保護者の方々にもご協力いただき、走りやすい状態になりました。安心して本番当日を迎えられそうです。

ご参加くださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。



栄光の記録 ~おめでとうございます~

【第70回青少年読書感想文コンクール】

〈郡市入選〉

- 自由読書 石井 碧人 さん (2年)
- 金田 紗幸 さん (6年)
- 課題読書 庄内澄海麗 さん (3年)

〈県入選〉

- 自由読書 小林 心陽 さん (4年)
- 課題読書 岡本 夏摘 さん (3年)

【第8回県北少年剣道鹿角大会】

〈新人の部〉

- 優勝 日沼ななみ さん (2年)



本日、前期の通知表を配付しました

今年度から、成績二期制ということで、この時期に、4月から9月までのお子さんの学校生活の様子(学習面、生活面等)をお伝えすることとなります。

ご家庭で、この通知表をお子さんとのコミュニケーションのツールとして使っていただくことで、今年度前半の自分を振り返り、「さらにながらもう」という気持ちをもってほしいと考えております。

なお、通知表の内容について何か不明な点やご質問等がありましたら、学級担任までご連絡ください。

授業の様子から



【1年】生活

学習発表会で発表するダンスの練習です。いよいよ準備が始まりました。発表会当日、どんなダンスを披露してくれるか楽しみです。

【2年】体育

マットを使った運動遊びです。アザラシ歩きや丸太転がりをしながら、マットの上で転がったり支えたりする動きを楽しんでいます。



【3年】理科

「太陽とかげ」の学習です。屋外に出て、かげつなぎをすることを通して、かげについて気付いたことや疑問に思ったことを話し合います。

【4年】国語

物語文「ごんぎつね」の読み取りです。ごんの心内語に注目して、ごんの兵十に対する気持ちの変化を読み取っています。



【5年】外国語

オリジナルタウンを作り、自分が紹介する施設を決め、その施設の紹介や道案内の内容を考える学習です。楽しそうに授業に臨んでいます。

【6年】社会

徳川家光の政治や当時の文化、出来事などをパソコンでまとめています。「参勤交代」や「島原の乱」などのワードが見られます。

先日、修学旅行でのこと。函館山ロープウェイ山麓駅で、昆虫食の自動販売機を見付けました。調べてみると、2年前から設置されているとか。昨年も目にした記憶がよみがえりました。店先においしそうな海産物や乳製品などが並ぶ函館に、昆虫食自動販売機は少し興ざめです。しかし、個人的には昆虫食に大変興味があります。国連によると、世界の人口は二〇三〇年には85億人になり、重要な栄養素であるたんぱく質の供給が間に合わなくなるといふ指摘があります。そこで注目されているのが、「昆虫食」です。世界では20億人以上が昆虫を食べており、二〇〇〇種以上の昆虫が食料として利用されているそうです。ちなみに、世界で最も食べられているのは甲虫類（カブトムシの仲間）だといえます。昆虫食は高タンパクで、育てるために必要な土地・エサ・水の量が少なく済み、心臓病・糖尿病・がんの予防などに役立つ可能性も考えられるそうです。日本でも昔からたくさん昆虫が食され、蜂の子やイナゴなどは私たちの知るところです。各地域にも様々な伝統的な昆虫食があり、長野県では、「蚕の幼虫」の佃煮や「ぎざ虫」（川虫の幼虫）の佃煮を食べましたが、なかなか美味でした。自然を尊び、季節の食材を活かしてきた私たち日本人にしてみれば、昆虫食はさほどの驚きではないような気がします。虫そのものを食べるのはちょっと…という人には、「パウダー」があります。実際に、ダイソーの食品や学校給食などでココロギパウダーを使ったものが提供されているそうです。この時季、あちこちからココロギの奏でる、悠長で奥ゆかしい音が聞こえてきます。その音を近い将来、どんな気持ちで耳にすることになるのでしょうか。

つぎは 修学旅行にて

